

野菜ソムリエが4万人突破

「社会インフラ」めざす

協会が事業創出、斡旋も

日本野菜ソムリエ協会

(福井栄治理事長)写真、

本部(東京都渋谷区)では、生産者と生活者をつなぐ「野菜ソムリエ」の資格取得者が4万人を突破したことを記念して、記念パーテ



ィを開催した。

野菜ソムリエは、2000

1年から同協会が普及してきたもの。福井理事長は開会の挨拶で「野菜ソムリエの広がり、優れたビジネスモデルかどうかなどではなく、社会から求められた結果。認知度や信頼性は上がってきたので、今後は社会インフラとしてなくてはならない存在にしていきたい。当面の目標として野菜ソムリエをメインの仕事に

している人を千人まで増やしたい」と抱負を述べた。

そのための具体策として「ひとつは協会自体が事業を作っていくこと。たとえば子供の野菜嫌いを治すスクールを立ち上げ、一定期間通えば主要品目を食べられるようになるようにしたい。もうひとつは『野菜ソムリエカンパニー』というマネージメント機能を果たすプロジェクト。すでに100人程は野菜ソムリエとして仕事を受けているが、まだ仕事を受けていない人のために、このカンパニーで101人目以降の仕事を受注していきたい」とした。